

# 「みんなでつくる やすらぎと生きがい

## 予算の概要

令和3年度の一般会計と6つの特別会計、水道事業会計、下水道事業会計をあわせた歳出予算は、361億1819万9千円で、前年度と比較して4億7673万6千円、1.3%の減となっています。市の事業の大部分を担っている一般会計予算は204億円で、前年度に比べ2億6千万円、1.3%の減となっています。歳入の面では、新型コロナウイルス感染症の影響により、市税などの増額が見込めないなか、経済情勢などの動向にこれまで以上に注意を払い、情報を把握し、的確かつ確実な収入確保に努めることとしました。また、歳出の面では、全ての事業について抜本的な見直しを行い、更なる削減を検討したものです。

なお、新型コロナウイルス感染症対策に要する経費については、国の補正予算による新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の活用や、令和2年度からの繰越事業などで対応していきます。

ひとづくり

暮らしづくり

都市づくり

仕事づくり

4つのまちづくりのテーマを柱に 各種政策を推進します

## ひとづくり

### 多子世帯給食費軽減事業 597万円

年少～中学3年生の子どもが3人以上いる世帯に対し、3人目以降の3～5歳児（小中学生は別事業で対応）の給食費を補助します（上限3,500円/人）。

### 放課後児童健全育成事業 1億3926万円

児童の放課後における安全の確保及び健全育成のため、放課後児童クラブにおけるひとり親非課税世帯の保護者負担金の減免や、受入れ体制の充実を図ります。

### 小学校・中学校・幼稚園施設整備事業 1億2462万円

学校・幼稚園施設の危険防止及び安全な施設環境の維持を図り、特に今年度は、生子菅小学校放送設備改修工事、岩井中学校部室棟改築工事等を行います。

### 要保護・準要保護・特別支援教育児童・生徒就学援助事業 4061万円

経済的な理由により、就学困難な児童・生徒の保護者に対して必要な援助を行います。また、今年度より特別支援教育を受ける児童・生徒に対しても援助を開始します。

### 不妊症・不育症治療費助成事業 195万円

不妊治療などを受ける夫婦の経済的負担の軽減を図ることを目的に、市独自の支援として不育症治療費の一部を助成します。

### 民間保育所運営助成事業 11億9167万円

多様化する保育需要に応えるため、民間保育所等に運営費用の一部を助成します。今年度より、若草明德保育園で体調不良児保育事業を開始し、保育サービスの向上を図ります。

### 教育指導充実に要する経費 3037万円

小中学校の児童生徒の教育の充実を図ります。今年度より、1人1台整備したパソコンを活用し、教育指導の質の向上を図ります。

### 猿島公民館運営事業 4966万円

猿島公民館の耐震補強工事を行い、来館者のみなさんがより安全に使用できるようにします。



家電量販店社員等を装ってキャッシュカードを騙し取る手口が増加しています